

2019年9月4日

報道機関 関係者各位

学校法人東京農業大学

東方経済フォーラム（EEF）2019で 東京農業大学が大澤貫寿理事長の講演とブースを出展

9月4日、5日ロシアのウラジオストクで開催される東方経済フォーラム（EEF）、APEC CCHE' 19において、本学の大澤理事長が講演をします。講演題目「Challenges of Tokyo NODAI Toward a Center of Excellence for Global Education and Researches in Agricultural Science “Case Studies of Our International Initiatives”」この他、本学と極東連邦大学（FEFU）の連携事業である「いちごプロジェクト」についてのブース出展と FEFU 内にある温室で説明を行います。

【日露連携のポイントとチャレンジ】

1. 本学と日本企業の研究、技術力でロシア極東部での温室栽培促進の共同研究成果報告を行う。
2. ロシア極東部の経済発展の促進と、アジア太平洋地域における国際協力の拡大を目的とする東方経済フォーラムで「いちごプロジェクト」を中心とした本学と日露共同事業の成果報告をすることで、今後の事業展開に繋げる。
3. ウラジオストクの冬の生鮮食品不足問題と、農薬過剰散布のない生鮮食品を温室による共同研究により解決する。

【いちごプロジェクトとは】

日本のイチゴ種苗、温室技術をロシアに試験研究として極東連邦大学の敷地に 165 m²の温室（縦 25m×横 6.5m）にイチゴ苗 800 本を 6 月上旬に定植。

① イチゴの種苗「ペチカほのか」

2016年7月に開発された、通常のいちごの2倍の甘さ、糖度 15、16 になる品種

② 温室「繊維で強化したプラスチック」

鉄より強くアルミより軽く、錆びずに腐らない。

最先端温室は、自動温度、湿度システムによる室内管理や太陽光エネルギー利用が可能

日本パートナー企業は、日立トリプルウィン株式会社、株式会社ホープ（北海道）、サクラ化学工業株式会社（大阪）、ロシア企業はイノベーション社

日露両政府が推進する8項目の協力プランのうち「極東の産業振興・輸出基地化」の取組として位置づけ。

【東方経済フォーラムまでの経過】

2019. 03. 20 「国際投資家デー」にて Y.P. トルトネフ・ロシア連邦副首相及び極東連邦管区大統領全権代表と「いちごプロジェクト」について報告会を実施。
2019. 06. 20 FEFU 内にいちごプロジェクト温室を設置、オープニングセレモニーを実施。
2019. 08. 12 Y.P. トルトネフ・ロシア連邦副首相がいちごプロジェクト温室を視察。
2019. 09. 04-05 東方経済フォーラムでの成果報告を実施。



2019. 6 月オープニングセレモニー



2019. 7 月 FEFU 内の温室



2019. 6 月 FEFU 学生作業



2019. 8 月収穫

●この件に関するお問い合わせ●

学校法人東京農業大学戦略室(〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1)

担当：矢木・堀

Tel03-5477-2300/Fax03-5477-2707 koho@nodai.ac.jp